

平成26年度
事業報告書

社会福祉法人 福葉会
多機能型事業所 佐倉福葉苑

平成26年度富里福葉苑事業報告

は じ め に

平素より社会福祉法人福葉会富里福葉苑の運営につきましては、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

多機能型事業所佐倉福葉苑の事業が、平成26年度の年間事業計画に基づき実施できましたことを、ここに冊子にまとめてご報告を申し上げます。

社会福祉法人 福葉会
理事長 山岡 巳義
多機能型事業所
佐倉福葉苑
苑長 北野 利昌

目 次

ページ

I	施設利用状況		1～2
II	支援関係		3～7
III	防災訓練		8
IV	研修実績		8
V	施設整備・設備整備		8
VI	寄付報告		8

I 施設利用状況

1. 年間施設利用者人数(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

平均利用数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
就労B	11.0	11.0	10.2	9.8	9.9	11.1	10.8	10.7	10.6	10.4	10.4	11.3	10.6
就労移行			2.1	2.1	2.1	2.8	1.9	2.4	2.4	2.0	2.0	2.8	2.3
日中一時			0.6	0.5	1.5		0.4	2.3	0.6				1.0
小 計	11.0	11.0	12.9	12.4	13.5	13.9	13.1	15.4	13.6	12.4	12.4	14.1	13.0

① 就労B型 利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
営業日数	23	22	24	23	19	22	22	20	21	21	21	23	21.8
定員×日数	332	308	336	332	266	308	308	280	294	294	294	332	307.0
利用人数	254	243	247	227	189	245	238	215	223	220	220	260	231.8
利用率	77%	79%	74%	68%	71%	80%	77%	77%	76%	75%	75%	78%	75%

② 就労移行 利用率

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
営業日数			24	23	19	22	22	20	21	21	21	23	21.6
定員×日数			144	138	114	132	132	120	126	126	126	138	129.6
利用人数			51	50	41	63	43	47	51	42	44	66	49.8
利用率			35%	36%	36%	48%	33%	39%	40%	33%	35%	48%	38%

2. 利用者の利用状況

① 就労B型(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	所轄市町村及び障害種別	男性					女性					合計	備考
		知的	精神	肢体	視覚	聴覚	知的	精神	肢体	視覚	聴覚		
1	佐倉市	4	1	1			2					8	
2	八街市											0	
3	印西市											0	
4	富里市			1			1	2				4	
5	酒々井町											0	
	合 計	4	1	2	0	0	3	2	0	0	0	12	

② 就労移行(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	所轄市町村及び障害種別	男性					女性					合計	備考
		知的	精神	肢体	視覚	聴覚	知的	精神	肢体	視覚	聴覚		
1	佐倉市	1	1									2	
2	八街市											0	
3	印西市		1									1	
4	富里市	1										1	
5	酒々井町											0	
	合 計	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4	

③ 日中一時(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	所轄市町村及び障害種別	男性					女性					合計	備考
		知的	精神	肢体	視覚	聴覚	知的	精神	肢体	視覚	聴覚		
1	佐倉市	7					1					8	
2	八街市						1					1	
3	印西市	1										1	
4	富里市											0	
5	酒々井町											0	
	合 計	8	0	0	0	0	2	0	0	0	0	10	

* 特別支援学校生の進路決定に伴う職業訓練及び施設体験として利用

3. 退所利用者

平成26年4月1日～平成27年3月31日

	所轄市町村名	男	女	合 計	年月日	理 由
1	佐倉市	2	2	4	H.26.6.1	本人の希望
					H27.1.31	就職
					H27.2.28	本人の希望
					H27.3.31	本人の希望
2	印西市	1	0	1	H26.10.31	本人の希望
3	酒々井町	1	0	1	H26.4.30	本人の希望
4	富里市	4	0	4	H26.7.31	本人の希望
					H27.3.31	本人の希望
					H26.5.21	本人の希望
					H26.12.5	本人の希望

4. 入退所状況

開苑～平成27年3月31日

区分	入 所	退 所							計
	(延人数)	就労	他施設	結婚	自宅	死亡	その他		
男	23	1			7				8
女	8				3				3
計	31	1	0	0	10	0	0	0	11

平成26年4月1日～平成27年3月31日

5. 利用年数

①入所部

平成27年3月31日現在

区分	～1	～2	～3	～4	～5	～6	～7	～8	～9	～10	～15	～20	計
男	10	5											15
女	5												5
計	15	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20

6. 利用者年齢

①入所者

平成27年3月31日現在

区分	～19	～24	～29	～34	～39	～44	～49	～54	～59	～64	～69	70～	計
男	7	2	3	1		1		1					15
女	2			1		1			1				5
計	9	2	3	2	0	2	0	1	1	0	0	0	20

Ⅳ 支援関係

1 行事関係実績

(行事实績表－1)

月	日	主 な 行 事	参加人員					
			利用者	職員	家族	ボランティア	短期入所	その他
4	25	配分工賃	7	3				
5	4	外出訓練(ワークわくまつり)						
	23	配分工賃						
6	21	第3回千葉県FD選手権大会	8	4				
	25	配分工賃						
	30	夏季賞与						
7	12	外出訓練(千葉市動物公園)	7	3				
	25	配分工賃						
8	11	家族面談	12	5	4			
	25	配分工賃						
9	25	配分工賃						
	27	外出訓練(房総の村)	9	5				
	30	第26回千葉県障害者FD大会	9	4				
10	24	配分工賃						
11	25	配分工賃						
12	5	冬季賞与						
	25	配分工賃						
	27	家族面談	12	5	7			
	27	利用者・家族・職員交流会	12	5	8			
1	23	配分工賃						
2	14	外出訓練(千葉市科学館)	7	4				
	25	配分工賃						
3	25	配分工賃						
	27	家族面談	16	5	5			

2 作 業 支 援

1. 目 的 本苑の主体は利用者であることを大前提に、利用者のニーズをできる限り吸収し、利用者の身心の障害の状態、能力及び適正に応じた支援、指導を行うことにより利用者一人ひとりの調和のとれた発達を促すと共に、自立支援を営むために必要な能力を最大限に伸張し、社会の一員として豊かな生活を切り拓くことのできる人間を育成する。

また、本苑は在宅の障害者の住み慣れた地域での生活を支援するため、地域生活を支えるサービスの拠点として、地域に暮らす障害者の方々に対しても門戸を広く開け、本苑の福祉サービスを提供していくことを目的とする。

2. 支援方法 過去の支援実績を綿密に分析、個々の能力を把握したうえで、本人と家族を交えながら「個別支援計画（短期・長期）」を立案、当苑の支援五大原則（全面性、反復性、漸進性、意識性、個別性）に則り、支援員全員が統一した処遇にあたる。

作業支援を通じて積極性、持続性、協調性などの基本的な社会適応力を養うとともに技術習熟、巧緻性、確実性、生産性、責任感など利用者が自立して社会生活を営む意欲を持つことができるよう生産活動の一環として支援する。

3. 生産課目状況

軽作業班	人 員		
	男性	女性	計
ペン組立班	9	2	11
蛍光班	6	3	9

軽作業班	人 員		
	男性	女性	計
印刷	2	0	2
	0	0	0

4. 年間支援内容

- ① 月間目標 月毎の目標を定め、朝礼時に全員で声を出し確認する。
基本的な社会適応力と作業能力の向上に向けて意識づけを図る。

月	目標と留意点
4月	丁寧な作業をしましょう。
5月	正確な作業を覚えましょう。
6月	指示を守って作業に取り組みましょう。
7月	協力して作業に取り組みましょう。
8月	不良品を出さないよう丁寧に作業しましょう。
9月	作業手順を守りましょう。
10月	作業終了時にはきちんと報告しましょう。
11月	製品にキズをつけないよう丁寧に扱しましょう。
12月	作業時間と休み時間のケジメをつけましょう。
1月	作業場をきれいにしましょう。
2月	後片付けをきちんとしましょう。
3月	責任感を持って作業に取り組みましょう。

5. 課目別売上

区分	軽作業班	印刷班	その他	雑収入	合 計
4	26,545	12,000	0	0	38,545
5	48,075	1,092,743	0	0	1,140,818
6	69,974	60,680	0	0	130,654
7	41,053	277,072	0	0	318,125
8	52,992	197,809	0	0	250,801
9	83,352	199,236	0	0	282,588
10	89,078	345,230	0	0	434,308
11	82,266	91,574	0	0	173,840
12	65,920	88,570	0	0	154,490
1	87,040	24,700	0	0	111,740
2	92,800	338,780	0	0	431,580
3	114,560	437,850	0	0	552,410
合計	853,655	3,166,244	0	0	4,019,899

6. クリーニング業者別売上

事 業 者 名	主な教材	本年度	前年度	増 減
光金属	ペン組立	806,527	26,698	779,829
スダトモ	箱折り	34,975	142,251	-107,276
鈴真	花火組立	12,152	3,500	8,652
				0
				0
合 計		853,654	172,449	681,205

7. 年度配分金支給状況（H25.4～26.3）

最高受給者

¥176,820

区 分	～70,000	～80,000	～120,000	～140,000	～160,000	～180,000	180,001～	合 計
男子	9	1	1		2	2	4	19
女子	1		1	1				3
								0
合 計	10	1	2	1	2	2	4	22

8. 配分推移

	2013年度	2014年度						
年間収入額（円）	1,630,607	4,019,899						
年間配分額（円）	218,812	2,259,489						
個人平均額（円）	18,234	9,074						
支給者数（人）	12	22						
配分率（％）	13.4	56.2						
年間収入額（円）								
年間配分額（円）								
個人平均額（円）								
支給者数（人）								
配分率（％）								
年間収入額								
年間配分額								
個人平均額								
配分率 ⅴ								
年間収入額								
年間配分額								
個人平均額								
配分率 ⅴ								

3 生 活 支 援

1. 目 的 利用者の発達の促進を図りながら、豊かな個性と人間性を備え、人として充実した幸福な生活を送れるよう支援することを目的とする。
2. 支援方法 自立へ向け、基本的な生活習慣をはじめ、私物の管理や身だしなみ、共有物の扱い方、整理整頓など日常的な生活支援を行う。また、挨拶や礼儀、規則の遵守、金銭の使用、交通機関の利用、地域住民との交流など社会的な生活支援も行う。
3. 年間支援目標 日常の活動の中で随時行う。衛生面における入浴や洗濯、自宅の清掃等、施設での実施が困難な場合は関係機関と密に連絡を取り解決に向けた連携を図った。施設内で対処可能な髭剃り、衣類の洗濯など随時実施した。

4. 年間支援目標

- | | |
|-----|--------------------------|
| 4月 | あいさつをきちんとしましょう。 |
| 5月 | 清潔な身なりを心掛けましょう。 |
| 6月 | 衣類の調節をきちんとしましょう。 |
| 7月 | 衛生面に注意して、汗の処理をきちんとしましょう。 |
| 8月 | 衛生面に注意して、汗の処理をきちんとしましょう。 |
| 9月 | 衛生面に注意して、汗の処理をきちんとしましょう。 |
| 10月 | 衣類の調節をきちんとしましょう。 |
| 11月 | 人にやさしく接しましょう。 |
| 12月 | 丁寧な言葉遣いを心掛けましょう。 |
| 1月 | うがい、手洗いをしましょう。 |
| 2月 | うがい、手洗いをしましょう。 |
| 3月 | 何事にも意欲的に取り組みましょう。 |

5. 体育支援

① 目 的

体育支援を通して社会復帰に必要な体力の維持・向上を図ると共に、健康の増進を目的とする。

② 支援方法

FD、陸上、サッカー、散歩を中心に体育の時間を利用して支援する。

③ 支援時間

火曜日・金曜日 午後1時00分 ～ 2時30分

4 苦情処理委員会受付状況

苦情受付担当者 村山 義幸 (サービス管理者)
苦情解決責任者 北野 利昌 (佐倉福葉苑苑長)
第三者委員 太平 俊一 (弁護士)
” 生駒 三男
(千葉県障害者スポーツレクリエーション協会理事長)

年	月	日	曜	受付手段	受付場所	申出人数		主な内容	対応策など
						苦情	相談		
26	4	9	水	定期窓口	相談室	0	0		
	5	8	木	定期窓口	相談室	0	0		
	6	11	水	定期窓口	相談室	0	0		
	7	9	木	定期窓口	相談室	0	0		
	8	4	月	定期窓口	相談室	0	0		
	9	10	水	定期窓口	相談室	0	0		
	10	8	水	定期窓口	相談室	0	0		
	11	12	水	定期窓口	相談室	0	0		
	12	10	水	定期窓口	相談室	0	0		
27	1	7	水	定期窓口	相談室	0	0		
	2	4	水	定期窓口	相談室	0	0		
	3	4	水	定期窓口	相談室	0	0		
計						0	0		

5 防 災 訓 練

・訓練内容

第1回 平成26年 4月17日(木) 13:00 ～ 13:10
◎ 訓練方法 地震発生時の利用者・職員行動(作業時間帯の発生を想定)
参加人員 16名

第2回 平成26年 8月28日(木) 13:00 ~ 13:10
 ◎ 訓練方法 地震発生時の利用者・職員行動(事務所漏電による出火)
 参加人員 13名

第3回 平成26年11月20日(木) 13:00 ~ 13:10
 ◎ 訓練方法 地震発生時の利用者・職員行動(作業時間帯の発生を想定)
 参加人員 16名

6 主 な 研 修 実 績

月	日	研修名(主催)	参加者	人員	研修場所
4	18	新任職員福祉入門講座	支援員	1	千葉県社会福祉研修センター
5	8	新任職員福祉入門講座	支援員	1	千葉県社会福祉研修センター
9	30	手をつなぐスポーツの集い説明会	支援員	1	スポーツ科学センター
10	20	施設長研修	施設長	1	鴨川グランドホテル
12	17	施設長・事務長研修	施設長	1	千葉県教育会館
3	11	発達障害者就労支援セミナー	支援部長	2	千葉市商工会議所

7 主 な 施 設 整 備

- (1) 整備名 送迎用車両(トヨタボクシー 中古)
 工事日 平成26年 6月9日
 工事費 333,930円
 業者名 宮本オート自動車販売有限会社

11 寄 付 報 告 *26年度 寄付及び寄付物品はありませんでした。

(1) 寄附金

	氏名(敬称略)	所在地	金 額 (円)
1			
	合 計		0

(2) 主な寄付物品

	氏名(敬称略)	所在地	物品名
1			
5			
6			